



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 平河ヒューテック株式会社
コード番号 5821 URL <http://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 目黒裕次
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 篠 祐一

TEL 03-5493-1711

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	21,378	16.7	1,876	138.4	1,918	96.8	1,234	85.2
27年3月期第3四半期	18,321	6.2	787	76.5	974	100.1	666	64.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,066百万円 (△47.8%) 27年3月期第3四半期 2,044百万円 (48.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	87.86	—
27年3月期第3四半期	47.43	—

※平成28年2月4日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第3四半期	29,541	1,437.91	20,199	1,437.91	68.4	1,437.91	1,437.91	
27年3月期	29,242	1,373.47	19,294	1,373.47	66.0	1,373.47	1,373.47	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 20,199百万円 27年3月期 19,294百万円

※平成28年2月4日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年3月期	—	11.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※28年3月期期末配当金(予想)については、平成28年1月12日に公表いたしました「株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成28年2月4日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成28年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は、13円となります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	11.0	2,200	83.5	2,200	56.3	1,400	48.8	99.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※28年3月期の業績予想については、平成28年2月1日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりです。なお、1株当たり当期純利益については、平成28年1月12日に公表いたしました「株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成28年2月4日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成28年3月期連結業績予想の1株当たり当期純利益は、199円32銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名) 福泰克(深セン)電子有限公司(住所:
中華人民共和国香港)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	17,627,800 株	27年3月期	17,627,800 株
28年3月期3Q	3,580,120 株	27年3月期	3,579,944 株
28年3月期3Q	14,047,750 株	27年3月期3Q	14,048,020 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)当社は、平成28年2月4日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復から設備投資が増加基調にあり、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移したことから、緩やかながらも回復基調を維持しました。しかしながら、輸出・生産が停滞するなど弱い動きが見られました。

海外経済は、アジア経済については中国を中心にアジア全体で景気が減速しました。一方、米国では個人消費を中心に拡大基調で推移し、欧州では全体的に緩やかに回復しました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、センシング、M2M市場やエネルギー産業関連市場の需要が引き続き拡大基調で推移しました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は213億78百万円(前年同期比16.7%増)となりました。新分野での売上高の増加及び生産性の改善等により営業利益は18億76百万円(同138.4%増)、経常利益は19億18百万円(同96.8%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は12億34百万円(同85.2%増)となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

(電線・加工品)

エネルギー産業関連ケーブル、半導体製造装置関連ケーブル及び車載用ケーブルの売上が好調に推移したことにより、売上高は178億77百万円(前年同期比16.9%増)となりました。新分野での売上高の増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は18億14百万円(同95.6%増)となりました。

(電子・医療部品)

医療用特殊チューブの売上は微減となりましたが、エネルギー産業関連デバイス品及びネットワーク機器の売上は好調に推移、放送用光中継器の売上も回復してきたことにより、売上高は33億90百万円(前年同期比16.2%増)となりました。新分野での売上高の増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は4億3百万円(同86.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億98百万円増加し、295億41百万円となりました。主な増加は、売上高の増加に伴い「受取手形及び売掛金」が8億1百万円増加し、主な減少は、「現金及び預金」が3億37百万円、「機械装置及び運搬具(純額)」が1億89百万円減少しました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ6億6百万円減少し、93億42百万円となりました。主な減少は、「長期借入金」が5億86百万円、「短期借入金」が3億55百万円減少し、主な増加は、「支払手形及び買掛金」が1億46百万円、未払法人税等が1億28百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ9億4百万円増加し、201億99百万円となりました。主な増加は、「利益剰余金」10億72百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月7日に公表しました、通期の業績予想から修正しております。

詳細につきましては、平成28年2月1日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

福泰克(深圳)電子有限公司(住所:中華人民共和国香港)は清算に伴い、第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除いております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,907	3,569
受取手形及び売掛金	7,477	8,278
有価証券	261	153
商品及び製品	1,871	2,017
仕掛品	788	829
原材料及び貯蔵品	2,135	2,183
繰延税金資産	114	141
その他	525	483
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	17,080	17,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,399	3,374
機械装置及び運搬具(純額)	2,914	2,725
土地	2,591	2,558
その他(純額)	610	465
有形固定資産合計	9,517	9,123
無形固定資産	170	180
投資その他の資産	2,473	2,582
固定資産合計	12,161	11,886
資産合計	29,242	29,541

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,761	2,907
短期借入金	1,977	1,621
未払法人税等	183	311
賞与引当金	53	86
その他	988	982
流動負債合計	5,964	5,909
固定負債		
長期借入金	1,965	1,379
退職給付に係る負債	1,785	1,842
役員退職慰労引当金	37	38
その他	195	172
固定負債合計	3,983	3,432
負債合計	9,948	9,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	16,375	17,447
自己株式	△2,339	△2,339
株主資本合計	17,049	18,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	329	297
繰延ヘッジ損益	9	△2
為替換算調整勘定	1,946	1,806
退職給付に係る調整累計額	△40	△25
その他の包括利益累計額合計	2,244	2,077
純資産合計	19,294	20,199
負債純資産合計	29,242	29,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	18,321	21,378
売上原価	14,883	16,714
売上総利益	3,438	4,663
販売費及び一般管理費	2,651	2,787
営業利益	787	1,876
営業外収益		
受取利息	17	27
受取配当金	11	14
為替差益	136	-
その他	55	51
営業外収益合計	220	93
営業外費用		
支払利息	14	13
為替差損	-	21
機械装置除却損	6	1
その他	11	14
営業外費用合計	33	51
経常利益	974	1,918
特別利益		
固定資産売却益	-	98
投資有価証券売却益	0	0
受取保険金	3	0
特別利益合計	3	99
特別損失		
投資有価証券評価損	-	26
災害による損失	-	56
事業構造改善費用	36	76
為替換算調整勘定取崩額	-	77
その他	0	-
特別損失合計	36	236
税金等調整前四半期純利益	941	1,781
法人税、住民税及び事業税	310	584
法人税等調整額	△30	△36
法人税等合計	279	547
四半期純利益	662	1,234
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	666	1,234

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	662	1,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86	△31
繰延ヘッジ損益	-	△11
為替換算調整勘定	1,277	△140
退職給付に係る調整額	18	15
その他の包括利益合計	1,382	△167
四半期包括利益	2,044	1,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,048	1,066
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	-

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,295	2,918	18,213	108	18,321	-	18,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	0	6	-	6	△6	-
計	15,301	2,918	18,220	108	18,328	△6	18,321
セグメント利益	927	216	1,143	76	1,219	△432	787

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△4億32百万円には、セグメント間取引消去△6百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4億26百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,877	3,390	21,268	110	21,378	-	21,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48	8	56	-	56	△56	-
計	17,926	3,398	21,324	110	21,435	△56	21,378
セグメント利益	1,814	403	2,218	70	2,289	△412	1,876

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△4億12百万円には、セグメント間取引消去△2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4億9百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

株式分割

平成28年1月12日開催の取締役会において、株式分割を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的とするものです。

2 株式分割の概要

（1）分割の方法

平成28年2月3日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録されている株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

（2）分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	8,813,900株
今回の分割により増加する株式数	8,813,900株
株式分割後の発行済株式総数	17,627,800株
株式分割後の発行可能株式総数	70,000,000株

3 株式分割の日程

基準日公告日	平成28年1月19日
基準日	平成28年2月3日
効力発生日	平成28年2月4日

4 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
1株当たり四半期純利益金額	47円43銭	87円86銭

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。